

平成25年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)事業実施計画(概要)

事業名

認知症の早期診断、早期対応につながる初期集中支援サービスモデルの開発に関する調査研究事業

事業実施目的

本研究は、認知症の人とその家族に対する初期診断や早期対応を行うために設置される「認知症初期集中支援チーム」が実践するサービスモデルの標準化を図り、実践モデルから効果的な支援方法について検証・検討を行う。またチーム員の質の確保を図るための教育ツールを開発する。

事業実施予定期間

平成25年5月31日 から 平成26年3月31日 まで

事業内容

- 1)モデル事業実施者への研修
- 2)初期集中支援チームサービスの内容検証
- 3)認知症地域包括ケアとして本事業が取り組まれるための要因抽出
- 4)認知症初期集中支援チームのサービス内容のパッケージ化の検討
- 5)モデル事業の進行管理

事業の効果及び活用方法

認知症の人の在宅生活の維持、費用対効果について明らかにし、我が国の今後の認知症初期介入のあり方をあきらかにするとともに、多職種協働による支援方法、サービスの普及、質の向上に寄与する。

1 初期集中支援チーム検討委員会 年3回程度

(○鳥羽・鷺見、粟田、筒井、山口、東 等)

2 研修検討部会
年3~4回程度

(粟田、筒井、鷺見、武田)

- ①研修カリキュラムの開発
- ②研修の実施

3 モデル事業評価部会
年3~4回程度

(粟田、筒井、宮崎、高橋、清家、鷺見)

- ①市町村モデルの事業の進行管理と評価
- ②認知症初期集中支援の内容等の検証

14地域
での実践

次年度
26年度モデル事業への
結果の反映